

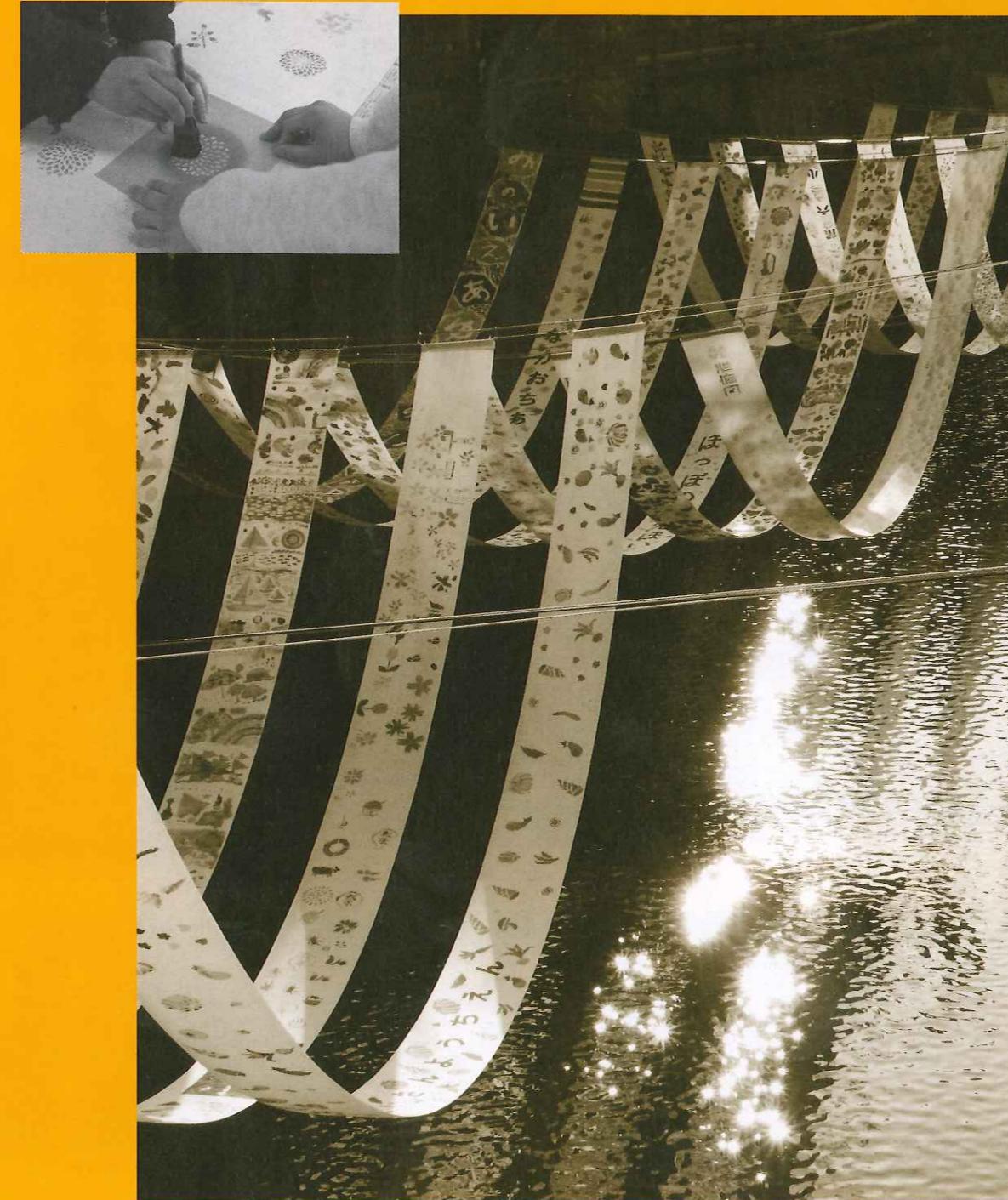
Ch  
ム

平成30年3月15日発行（毎年7月・10月・12月・3月発行）

春  
第140号

# むちあい

責任者 坂田 英夫 企画・編集 落合第二地域センター管理運営委員会 広報部  
〒161-0032 新宿区中落合4丁目17番13号 Tel. 03-3951-9941 Fax. 03-3951-9310



染の小道 2018.2.23~25

撮影：染の小道実行委員会広報班 重田和豊

# 新春日本の遊び

新春



平成三十年  
新春日本の遊び

開館記念イベント  
センターまつり  
新春日本の遊び

一月十三日（土）午後一時半から三時半、日本の伝統的な正月遊びを親子で楽しむ恒例の「新春日本の遊び」が開催されました。今年も羽子板・引きゴマの絵付けに始まり、かるた（百人一首を含む）・福笑い・けん玉・引きゴマ・羽根突き・お手玉を楽しみました。

浪曲師・東家一太郎さんの浪曲には、初めて聞いた子ども連れのお母さんが「思わず涙が出そうになつた」と洟らすほど感動を与えていました。最後に二百杯のお汁粉が振る舞われました。総来場者数は一八三名でした。



けん玉



羽根つき



演目 東家お家芸「野狐三次」



福笑い



絵付け



百人一首



かるた



お手玉



引きゴマ



お汁粉

## 十二月イベント 手芸教室 手作り正月飾り

十二月九日（土）午後一時半から三時半、親子も含め三十五名が参加して、水引き、造花等を使ってのオリジナルリース（正月飾り）を作りました。

同じような材料を使いながら、出来上がりはそれぞれ個性的に仕上がり、皆、満足げに作品を持ち帰る姿が印象に残りました。



## 一月イベント カラオケを楽しむ会

二月三日（土）午後一時半～四時、三階多目的ホールに五十二名の参加者を集めて恒例のカラオケを楽しむ会が開催されました。出場者は二十五名。お互いのど自慢と、よく練られた歌声の鑑賞に時間の経つのを忘れました。落合第二特別出張所の遠藤所長の講評にあつたところの見事な「落二歌謡ショー」でした。



## ★平成三十年度の主なイベント

- 三月三日（土）午後一時半～一時半、三階多目的ホールで、エルデンダライさんが、故郷モンゴルの素敵なお話を交えながら、馬頭琴の演奏を披露しました。
- モンゴルの風景が見えるような曲の数々に観客全員うつとりとした一時間でした。

## 三月イベント 文化講演会 馬頭琴の演奏とお話し

- 六月十六日（土）、十七日（日）……開館記念イベント
- 十月二十八日（日）……センターまつり
- 平成三十一年一月十一日（土）……新春日本の遊び

# おちあいのすてきをみつけよう 『ぜんじ丸柿研究所』

総合的な学習の時間

落合第六小学校三年生担任 長野 千夏子

今年の三年生の総合的な学習の時間は、二年生

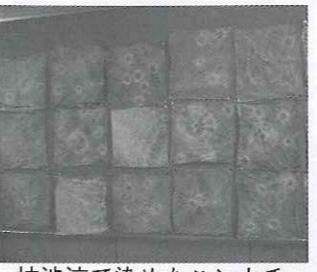
の時に当時の三年生に招待された「おちろくぜんじまるまつり」を振り返るところから始まりました。楽しいイベントであったけれど、自分たちも「禅寺丸柿」のことをもつとちゃんと知りたいという声が上がりました。そこで、禅寺丸柿に詳しい「おちあいあれこれ」の篠田さんにお話を伺いました。

そして、昔落合は柿の里であったけれど、今は数本しか残っていない日本最古の甘柿「禅寺丸柿」についていろいろ調べていくことにしました。

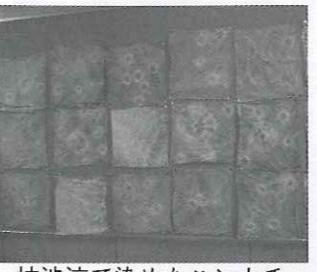
まず、七月に柿の葉茶を作りました。柿の葉茶は、ビタミンCが多く含まれていて血圧を下げる働きがあることを調べた子ども達は、「体にいいからおばあちゃんに飲んでもらいたいな」と感想を言っていました。九月には、学校の渋柿（青い実）で作った柿渋液で、柿渋染めをしました。予想以上に色濃く染まり驚きの声を上げていました。

秋になり、学校の甘柿は禅寺丸柿ではないのですが今年は豊作。そこで、子ども達が一番楽しみにしていました柿を使つた料理をしました。柿のカツブケーキ・柿のスムージー・柿プリン・柿のジャム・柿のサラダ・柿の羊羹のレシピを調べ、保護者の方々にも手伝つて頂きおいしく作りました。

体によい柿の葉茶



柿渋液で染めたハンカチ



三学期には、地域の方々の「落合の禅寺丸柿を有名にしたい」という思いを、自分たちが実現していくこうという活動に取り組みました。「柿の町落合」をアピールするために、染の小道に参加したり授業参観で発表したりしました。また、子ども達が考えたゆるキャラ「落合柿たろう」と「オチビ・ぜんじまーる」を保護者の方がぬいぐるみにしてくださり、子ども達の学習意欲に拍車をかけてくださいました。まさに、禅寺丸柿を通して、人と地域とつながる学習となりました。そして、少しでも地域を愛する心が芽生えたのではないかと思います。



時々テレビでプロレスを見ていました。そして「あれは演技に徹しているから面白い」と評価していました。祖父の歌を聞いたのも、一度だけです。

「青葉茂れる櫻井の、里のわたりの夕暮れ」という有名な、楠木正成・正行の訣別の歌でした。

平成四年には祖父の生まれ故郷である新潟県三条市庭月に「諸橋轍次記念館」が建設されました。そして祖父の座右の銘「行不由徑」（行くに徑に由らず）が記念館の正面に大きく表示されています。祖父が幼少のころ過ごした生家も同じ敷地内に保存され「三条市文化財」に指定されています。また大漢和辞典の編纂のため祖父はじめ関係の方々が作業を行なつた遠人村舎という建物も東京から移築されています。



## 落合地域キャラクター大集合①

地域センターのロゴマークは公募によって平成21年に決定しました。作者・宮野未実さんは「〇」は地域センターという大きなサークルを表し、センターの中はいつも笑顔が溢れ、ピースサインは平和と、落合第二の「2」を表しています」とロゴマークに込めた思いを語っています。

祖父は大変勉強家でした。家に居る時は一日何時間かは書齋で勉強していました。祖父は勉強が苦にならなかつたようです。普通の人ですと勉強と感じる訳ですが、祖父はそういう感覚では無かったです。天気の良い日は廊下で字の練習をしていました。

祖父が生涯をかけた大漢和辞典の編纂には大勢の方たちが協力して下さいました。その方たちの中に四名、祖父の高弟の方が居られました。私はこの方々を源頼光の四天王になぞらえて諸橋四天王と呼んでいました。

祖父は大変勉強家でした。家に居る時は一日何時間かは書齋で勉強していました。祖父は勉強が苦にならなかつたようです。普通の人ですと勉強と感じる訳ですが、祖父はそういう感覚では無かったです。天気の良い日は廊下で字の練習をしていました。

冬は炬燵で温まり乍ら、私も含めて三人の孫たちに色々な話をしてくれました。その中でも一番面白かったのは西遊記でした。家族を登場人物に喻えたりしました。勿論祖父が三蔵法師、私が孫悟空、次の弟が猪八戒、下の弟が沙悟淨でした。

祖父は運動は余り得意ではなかつたようですが



諸橋轍次 祖父 洩県三条市の庭月といふ所で生まれた。現在の新潟県三条市といいます。

### ◇祖父の思い出

諸橋達人

私の祖父は諸橋轍次

紙と墨を使って書くのではなく洗面器に水を沢山入れて、その水を筆に付けて廊下の板の間に字を書くのです。見ているこちらは子どもですから、何かいたずら書きをしているのかと思い「あー楽しそうだな」と思つていましたが祖父なりにちゃんと字の練習だったようでした。

また廊下を歩き乍ら漢詩を良く口ずさんでいました。古来の有名な詩なのか自分で作った詩なのかは解りませんでした。家に居る時や近所を散歩する時はほとんど着物で、家の食事の時なども着物を着てきちんと正坐していました。祖父は酒は毎日飲んでいました。但し量は盃に三杯程度です。当時は勿論電子レンジという便利な物はありませんから薬缶に水を入れて、その中に徳利を入れて温めて燶をする訳ですが、たかだか盃三杯の酒ですから、軽くて徳利が倒れてしまう。仕方がないので燶がつくまで手で抑えていました。祖父は百歳まで長生きしたわけですから、まさに「酒は百薬の長」と云つわけです。煙草は、ほとんど吸わなかつたようでした。時々応接間の煙草入れの中に菊の御紋章の付いた恩賜の煙草が置いてありました。

甘いものは大好物でした。お彼岸の時などは朝の食事を抜いて昼に大きなおはぎを幾つも食べました。

冬は炬燵で温まり乍ら、私も含めて三人の孫たちに色々な話をしてくれました。その中でも一番面白かったのは西遊記でした。家族を登場人物に



## 学芸会

平成二十九年十一月十一日（土）、二年に一度の学芸会が行われました。子どもたち一人ひとりが役になりきりスターになつて演じていきました。

落六小は、例年、光が丘公園へ全校遠足に行っていました。高学年の「毎年同じ場所はつまらない。他の場所にいきたい！」との声があり、今年度は思い切って全校遠足を廃止。「高学年のリーダー性の育成」、「縦割り班（おちろく班）の連帯意識の高まり」などを狙い「おちろく班遠足」を行いました。まず、五・六年生が下級生の実態を踏まえ行き先の選定を行い、実地踏査に行きます。そして、プレゼンテーションをし、「おちろく班遠足総選挙」を行いました。「四年生はフレンゼンを見て投票し、行き先は「川口グリーンセンター」「上野動物園」「井の頭公園」「昭和記念公園」の四か所に決定しました。

特活主任 長野 千夏子

平成二十九年十一月十一日（土）、二年に一度の学芸会が行われました。子どもたち一人ひとりが役になりきりスターになつて演じていきました。

落六小は、例年、光が丘公園へ全校遠足に行っていました。高学年の「毎年同じ場所はつまらない。他の場所にいきたい！」との声があり、今年度は思い切って全校遠足を廃止。「高学年のリーダー性の育成」、「縦割り班（おちろく班）の連帯意識の高まり」などを狙い「おちろく班遠足」を行いました。まず、五・六年生が下級生の実態を踏まえ行き先の選定を行い、実地踏査に行きます。そして、プレゼンテーションをし、「おちろく班遠足総選挙」を行いました。「四年生はフレンゼンを見て投票し、行き先は「川口グリーンセンター」「上野動物園」「井の頭公園」「昭和記念公園」の四か所に決定しました。

特活主任 長野 千夏子

## 遠足DASH

落六小は、例年、光が丘公園へ全校遠足に行っていました。高学年の「毎年同じ場所はつまらない。他の場所にいきたい！」との声があり、今年度は思い切って全校遠足を廃止。「高学年のリーダー性の育成」、「縦割り班（おちろく班）の連帯意識の高まり」などを狙い「おちろく班遠足」を行いました。まず、五・六年生が下級生の実態を踏まえ行き先の選定を行い、実地踏査に行きます。そして、プレゼンテーションをし、「おちろく班遠足総選挙」を行いました。「四年生はフレンゼンを見て投票し、行き先は「川口グリーンセンター」「上野動物園」「井の頭公園」「昭和記念公園」の四か所に決定しました。

特活主任 長野 千夏子

平成二十九年十一月十一日（土）、二年に一度の学芸会が行われました。子どもたち一人ひとりが役になりきりスターになつて演じていきました。

落六小は、例年、光が丘公園へ全校遠足に行っていました。高学年の「毎年同じ場所はつまらない。他の場所にいきたい！」との声があり、今年度は思い切って全校遠足を廃止。「高学年のリーダー性の育成」、「縦割り班（おちろく班）の連帯意識の高まり」などを狙い「おちろく班遠足」を行いました。まず、五・六年生が下級生の実態を踏まえ行き先の選定を行い、実地踏査に行きます。そして、プレゼンテーションをし、「おちろく班遠足総選挙」を行いました。「四年生はフレンゼンを見て投票し、行き先は「川口グリーンセンター」「上野動物園」「井の頭公園」「昭和記念公園」の四か所に決定しました。

特活主任 長野 千夏子

の大切さを学べたようです。

今年も大きな事故や病気もなく、無事に東京に帰つてくることができ、生徒たちの心に残る行事にすることができました。そして、陰で支えてくれた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

担当 清水 美沙



百人一首大会の企画運営をしたTEAM百人一首のメンバー



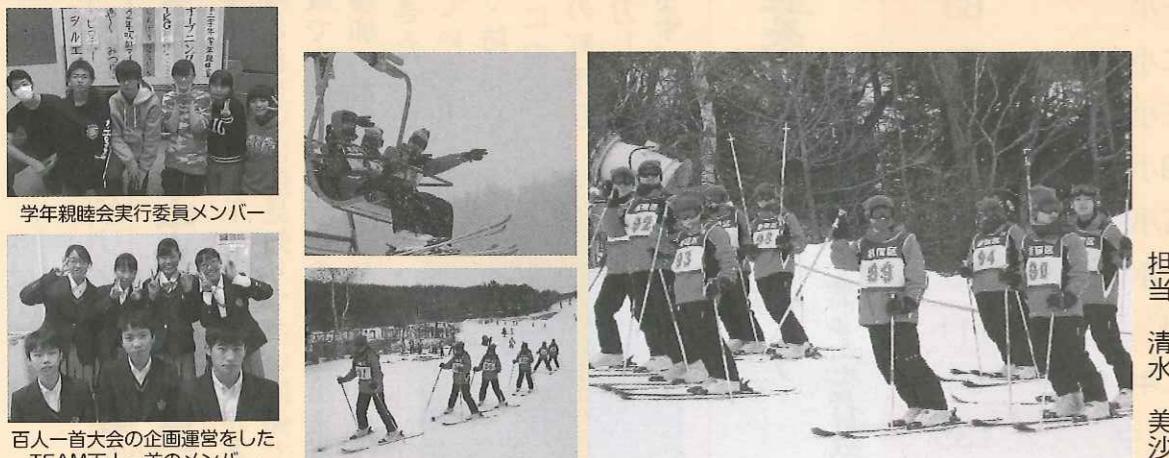
## スキー移動教室

一月三十一日（水）～二月三日（土）、女神湖高原学園でスキー移動教室を実施致しました。今年は天候にも恵まれ、とても充実した三泊四日になりました。学年の約六割の生徒にとっては初めてのスキーということもあり、最初は表情の硬い生徒も多く「思うように滑れない」と、もどかしい思いをした生徒もいたようです。しかし、日が経つごとに上達し、それぞれレベルに合った練習をこなし、最終日には「学年全員が頂上から滑つて戻ることができました。また、宿舎では、百人一首大会や学年親睦会を開催し、大いに盛り上がりました。

今回のスキー移動教室では、「一年生の時の女神湖移動教室の反省を生かそう」という目標を立て、お互いに声を掛け合つて生活しました。集団行動を通して、あらためて「協力する心」「思いやりの心」「規律を守る心」

が経つごとに上達し、それぞれのレベルに合った練習をこなし、最終日には「学年全員が頂上から滑つて戻ることができました。また、宿舎では、百人一首大会や学年親睦会を開催し、大いに盛り上がりました。

今回のスキー移動教室では、「一年



## 落合第三小

### 留学生との交流会

した。ある留学生の出身は中国のハルビンで冬はマイナス三十度の極寒の地。コマを氷上で手で回し、軸に紐を打ち付けて回転時間を競うという遊び方を教わり、すぐさま児童は新しい遊び方に夢中になりました。

驚くことに、全て児童だけで企画準備したそうです。しかし、「声の大さや時間配分に気を配れば良かつた」と次の課題を見つける意見も。

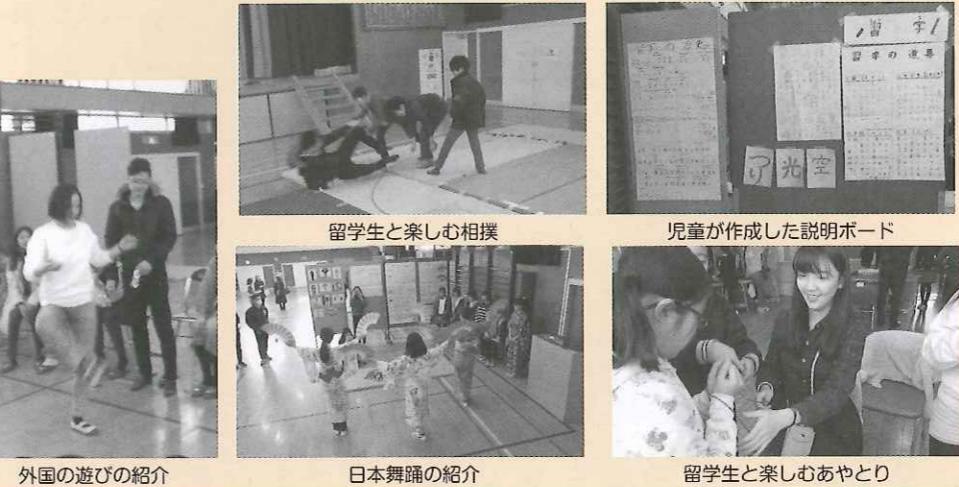
児童の向上心の高さに心を打たれました。

各ブース、由来や遊び方を英単語で表記された説明ボードを用意し、相手に伝わるように、楽しんでもらえるようにという児童の心遣いが素敵でした。

コマや剣玉、百人一首だけでなく、マットを敷き詰めた土俵、琴二張と道具はすべて本物です。浴衣を着て日本舞踊を踊る女子児童もいました。将棋では王将、金、銀の三コマだけでもルールを簡易化します。琴チームでは「さくらさくら」を音節ごとに丁寧に教えています。成功して留学生はとても嬉しそうでした。

五年生は数ヵ所に分かれで交流しました。移動の際は、児童がエスコートするというきめ細やしさです。

留学生からの遊びの紹介もありま



## 落合第五小

### 展覧会

人染めで経験した型染の方法で春夏秋冬を表現していました。長い障子紙の作品は「染の小道」の反物のよう。低学年は好きな大きさの段ボールの上に雪だるまを自由に描いていました。同じ画材、同じモチーフなのにそれぞれの個性が出ていたのが不思議です。

共同制作以外にも各学年の国工、書写、家庭科での作品が美しく展示され、要所にはiPadが設置されており、制作過程を編集した映像で子どもたちの普段の様子を垣間見ることができます。

今年度は三学期に開催することでの学校公開にあわせて「展覧会」が開催されました。

まず、各児童が展示会前に渡してくれた案内状が素敵でした。それは自分の作品が折り込まれた飛び出します。

まず、各児童が展示会前に渡してくれた案内状が素敵でした。それは自分の作品が折り込まれた飛び出します。

今年度は三学期に開催することでの学校公開にあわせて「展覧会」が開催されました。

まず、各児童が展示会前に渡してくれた案内状が素敵でした。それは自分の作品が折り込まれた飛び出します。

まず、各児童が展示会前に渡してくれた案内状が素敵でした。それは自分の作品が折り込まれた飛び出します。

まず、各児童が展示会前に渡してくれた案内状が素敵でした。それは自分の作品が折り込まれた飛び出します。

まず、各児童が展示会前に渡してくれた案内状が素敵でした。それは自分の作品が折り込まれた飛び出します。

まず、各児童が展示会前に渡してくれた案内状が素敵でした。それは自分の作品が折り込まれた飛び出します。



# I N F O R M A T I C N 落合

二月四日（日）、落合第二中学校で親子ユニカール大会が開催されました。各レーンの優勝チームは、ブルーラインパルス、タガーズ（以上落五小）、落二女バス、叶とゆかいな仲間、ソフトテニス部（以上落二中）でした。

## 親子ユニカール大会



二月四日（日）、落合第二中学校で親子ユニカール大会が開催されました。

各レーンの優勝チームは、ブルーラインパルス、タガーズ（以上落五小）、落二女バス、叶とゆかいな仲間、ソフトテニス部（以上落二中）でした。

- 高学年の部
  - ① なんかつFC（落三小）
  - ② チームザ・竜（落六小）
- 中学年の部
  - ① 1人のベイマックスと7人の勇者たち（落三小）
  - ② 落六ちゃん（落六小）



（平成30年2月1日現在）

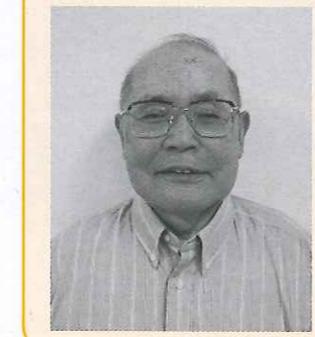
## コムズボ中央大会 結果報告



平成29年度卒業予定者数

学校名	人数
落合第一小	63
落合第二小	57
落合第三小	63
落合第四小	65
落合第五小	11
落合第六小	25
落合中	111
落合第二中	64
新宿西戸山中	135

## 卒業おめでとう



### 上落合中央町会 中村治郎会長

中央町会はアパート・マンションが多くいわゆるお互いに顔見知りでない関係である地域です。そこで町会の行事に出来るだけご参加いただき顔を合わせる機会を作つていただきたいと思つています。

防災・防犯を中心・安心の町作りに努力してまいります。

### 落合地区の町会長がリレーでご挨拶⑥

★落合第一地区青少年育成委員会

## サロンサッカー・親子ユニカール

十二月十日（日）、落合第二中学校でサロンサッカー大会が開催されました。

- （①優勝、②準優勝）

## 29年度防災訓練を実施

今年度から民生委員・児童委員が参加し、延べ四百人以上の方が訓練に取り組みました。運営委員は「家庭で避難所に行かなくて済む備えを」と呼び掛けていました。



落五小（スタンドパイプ）  
落二中（炊き出し）

十二月十日（日）にコムズミックスポーツセンターで開催されたコミュニティスポーツ中央大会で、輪投げ（60歳以上の部）で「西落合クラブ」が見事優勝。ビーチボールバレーの「落合ホップス」は準優勝しました。